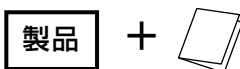
取扱説明書 （品番：DSB）

DUAL GAUGE

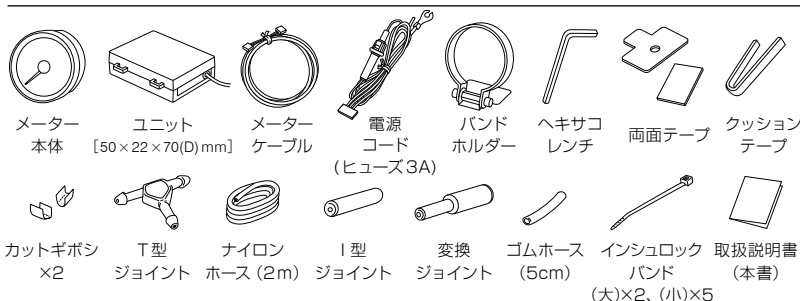
センサータイプ

ブースト+デジタル **DSB**

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

●製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。

目 次

内容物をご確認ください

⚠ 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

●換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。

●コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輌破損の危険があります。

●運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。

●製品の固定、配線処理は確実に行う
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

⚠ 注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

●DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。

●装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。

●薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。
アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。

●高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。

●ネジ・部品は元の状態に戻す　●まぶしく感じる場所には装着しない

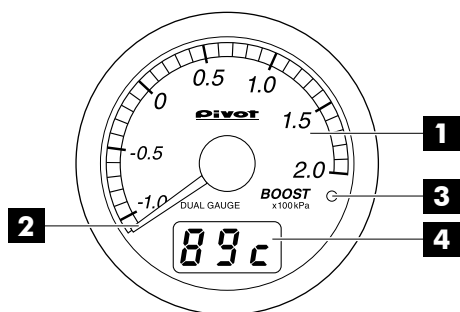
●加工・分解および改造をしない

特 長

デュアルゲージは、ø60サイズに1種類のアナログ表示と複数データをデジタル表示することで、最低限の取付けスペースと低価格を両立させた、一歩先のメーターです。

幅広い車種に対応するセンサータイプ。

DSシリーズは、一般的なメーターと同じく配線やセンサー装着をすることで、幅広い車種へ装着しご使用いただけます。

各部の名称と表示の種類

1 アナログ表示部 ブーストを表示

2 針 現在の数値やピーク値を表示

3 スイッチ デジタル部の表示切り換え・ピーク値の表示とリセット

4 デジタル表示部 複数のデータを切り換え表示

5 イルミ（夜間照明） 表示中イルミは常時点灯

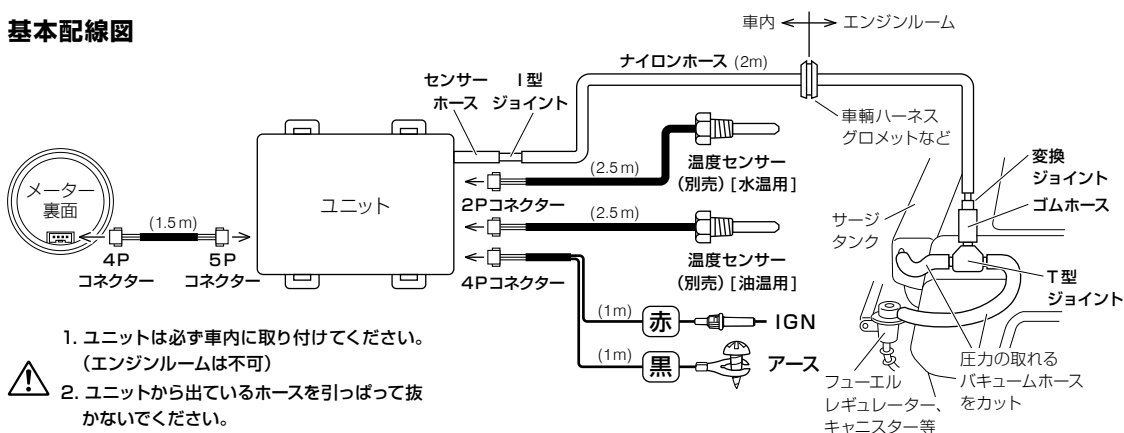
アナログ表示部	文字：白、 針：赤
デジタル表示部	赤

6 表示範囲

アナログ表示部	ブースト [-100 ～ 200kPa]
デジタル表示部	電 圧 [8 ～ 18V]
	水温・油温 [-35 ～ 150℃] （別売センサーで表示）

配線接続方法

基本配線図

1. ユニットは必ず車内に取り付けてください。（エンジンルームは不可）
2. ユニットから出ているホースを引っぱって抜かないでください。

ブースト配管

取付手順

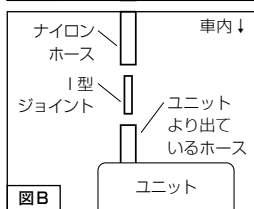
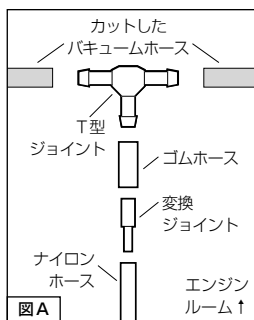
① エンジンルームで、サージタンクやインテークマニホールドから直接出ていて、圧力の取れるバキュームホースをカットします。（例：フューエルレギュレーター、キャニスター等へつながっているホース）

② T型ジョイントを割り込ませ、図Aを参考に、各ホースとジョイントの接続を行います。

③ ナイロンホースを車輌ハーネスグロメットなどを利用して車内へ引き込みます。

④ 引き込んだナイロンホースとユニットのホースをI型ジョイントを使用して接続します。（図B）

ホースやジョイントはそれぞれ確実に接続し、簡単に抜けてしまわないか、圧力漏れはないかなどをご確認ください。（状況によっては、各接続部に抜け防止処理をしてください。）

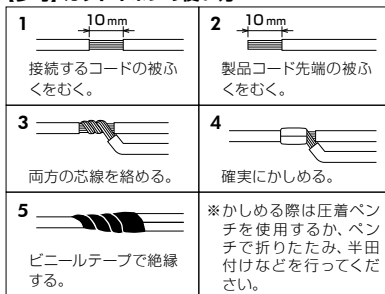
IGN

キースイッチONで+12Vの場所へ付属のカットギボシを使用し、接続する。

アース

黒 アース端子付 **アースが取れる金属部のネジに固定する。**

※プラスチック部や塗装したネジではアースが取れませんので、確実にアースの取れる場所で固定してください。

【参考】カットギボシの使い方

1 10mm 接続するコードの被ふくをむく。	2 10mm 製品コード先端の被ふくをむく。
3 両方の芯線を絡める。	4 確実にかしめる。
5 ビニールテープで絶縁する。	※かしめる際は圧着ペンチを使用するか、ペンチで折りたたみ、半田付けなどを行ってください。

温度センサーの取付方法

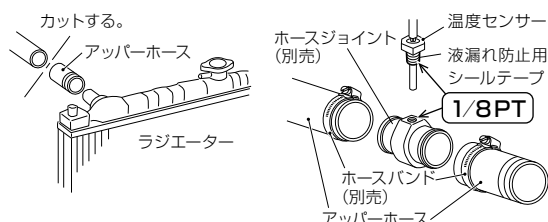
水温または油温を表示させたい場合は、別売の温度センサー（DTS ¥3,800・税別）を購入し、装着してください。

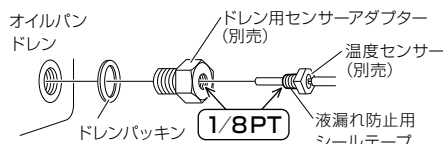
温度センサーの装着には、取り付ける場所に応じたセンサーアダプター（センサーネジサイズ1/8PT、市販品可）が必要です。

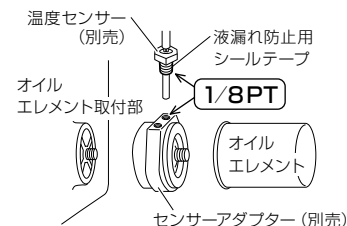
水温の場合

センサーはラジエーターのアッパーホースへホースジョイント（別売）を使用して装着します。

① ラジエーターのアッパーホースを適当なところでカットします。（冷却水が出ますので補充用クーラントをご用意ください。）

② カットしたアッパーホースへホースバンドを通し、ホースジョイントを割り込ませ、固定します。その後、水漏れのない様センサーを確実に取り付けます。

油温の場合

オイルパンのドレンの場合

⚠ 注意 **最低地上高の低いクルマや悪路を走行するクルマの場合、センサーが下方向に突起するような取り付け方をすると、地面等に接触し破損・故障の原因となりますので別の場所へお取り付けください。**

オイルエレメント取付部の場合

製品の固定

メーターの固定

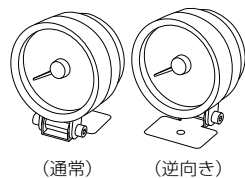
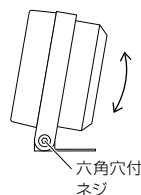
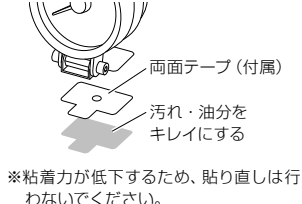
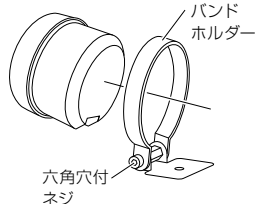
バンドホルダーを使用する　強度のある場所に両面テープを使用して固定します。（コラムカバー上、ダッシュ上など）

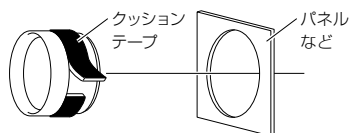
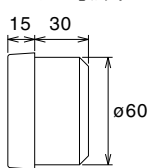
① ネジを少しゆるめ、メーターをバンドホルダーに装着する。

② 両面テープで固定する。（貼り付け部の油分や汚れはキレイにする。）

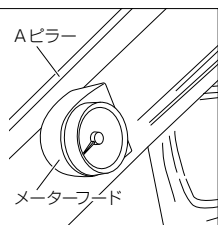
※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

③ 見やすい角度に合わせた後、ネジを固定する。

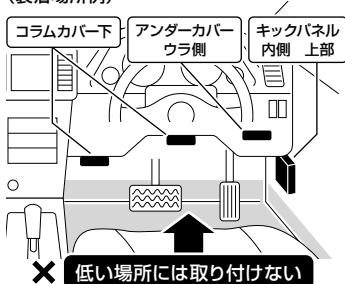
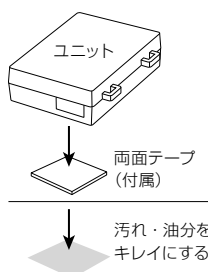
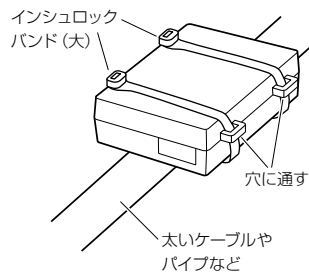
※ホルダーは、逆向きでも使用できます。

パネルなどに埋め込む

① メーターの根元にクッションテープを巻く。
② 直径60mmの穴に圧入状態で差し込む。

●メーター寸法（mm）

※別売のメーターフードをご使用になれば、Aピラーやコラムカバーなどに純正風に取付できます。（Aピラー装着には穴あけが必要です。）

純正風メーターフード φ60用
- MH6-U（汎用タイプ）
- MH6-C（加工用キット）

各¥2,980（税別）

ユニットの固定

右図のような、水のかからない場所に固定してください。

（装着場所例）

平面に固定する

ケーブルやパイプなどに固定する

基本操作方法

1 キースイッチをONにする（エンジン始動）

2 オープニングデモ

3 各表示

4 キースイッチをOFFにする（エンジン停止）

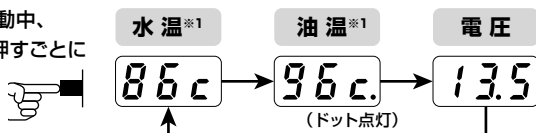
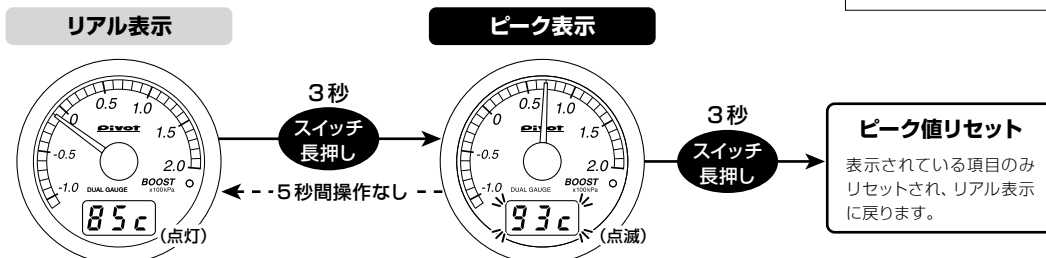
5 メーター OFF

針はキー OFF の状態で止まります。

オープニングデモ

●キーON時に針の位置を検出するため、もっとも左側の位置へ数回動き、その後最大値を指し、表示項目に移行します。

表示の切り換え方法

デジタル表示の切り換え

※1 温度センサーを使用しない場合は表示しません。

※各ピーク値は、キー OFFでリセットされます。　※ブースト、水温、油温は最高値を、電圧は最低値を表示します。

※スターター作動時の下降電圧を確認したい場合は、キーをONにし、デジタル部表示後にスターターを作動させてください。
ただし、赤 コードの接続場所が、キー ONで+12V かつ スターター作動時も+12V への接続の場合となります。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	対　策
エンジン始動で針もデジタル表示部も動作しない。	メーターケーブル、赤 黒 コードの接続不良。	再度ご確認ください。
エンジン始動でオープニングデモは行うが、針だけ動作しない。	圧力ホースの接続不良。	再度ご確認ください。
	圧力がとれていない。	圧力のとれるバキュームホースへ接続してください。
始動時に切り換えたデジタル表示から始まらない。	デジタル表示切り替え後、6秒以内にエンジンを停止すると、モードは記憶されません。6秒以上経ってからエンジンを停止してください。	
表示が純正メーターや他のメーターとズレる。	本製品のブースト計は相対圧式で、絶対圧式メーターとは表示がズレる場合があります。	
温度表示中に--- になった。または、センサーを取り付けているのに温度表示できない。	温度センサー の接続不良または断線。	温度センサー を再度ご確認ください。

株式会社ピボット　〒390-0313　長野県松本市岡田下岡田87-3　TEL0263-46-5901（代）　http://pivotjp.com/